

別記第5号様式（第13条関係）
（その1）

特定施設設置（既設）届出書（大気）

年 月 日

和歌山県知事

様

住所（所在地）

電話

番

郵便番号

届出者

氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

和歌山県公害防止条例第24条第1項（第25条第1項）の規定により、特定施設について、次のとおり届け出ます。

該当するものを で囲む。	(1)硫黄酸化物及びばいじん (2)有害物質 (3)粉じん (4)悪 臭		
工場等の名称		常時使用する 従業員数	
工場等の所在地 (〒 TEL)		公害防止責任者	担当部課（室）名
業 種			担当者職氏名
特定施設の種類		受 理 年 月 日	
特定施設の構造		整 理 番 号	
特定施設の使用 の 方 法		審 査 結 果	
ばい煙等の処理 （管理）の方法		備 考	

備 考

- 1 印の欄には記載しないこと。
- 2 印の欄の記載については別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
- 3 付近見取図並びに施設の配置図を添付すること。
- 4 届出書及び別紙の用紙の大きさは、やむを得ないものを除き日本産業規格A4とする。

(ばい煙 その１)

ばい煙発生施設の種類及び構造(県条例)

ばい煙発生施設の種類			
工場又は事業場における施設番号			
名称及び型式			
設置年月日			
着手予定年月日			
使用開始予定年月日			
規模	伝熱面積 (m ²)		
	バーナーの燃料の 燃焼能力 (重油換算 1/時)	(最大)	(最大)
		(通常)	(通常)
	原料の処理能力 (t/時)	(最大)	(最大)
		(通常)	(通常)
	火格子面積 (m ²)		
	羽口面断面積 (m ²)		
	変圧器の定格容量 (KVA)		
	触媒に付着する炭素の燃焼能力 (kg/時)		
	焼却能力 (kg/時)	(最大)	(最大)
		(通常)	(通常)
	乾燥施設の能力 (kg/時)	(最大)	(最大)
(通常)		(通常)	
電流容量 (KA)			
ポンプの動力 (KW)			
参考事項			

- 備考 1 設置届出の場合には、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 規模の欄には、施行規則別表第3に掲げる規模又は能力について記入すること。
- 3 ばい煙発生施設の構造概要図を添付すること。概要図は、主要寸法を記入し、日本産業規格A4の大きさに縮小したもの又は既存図面等を用いること。

(ばい煙 その2)

ばい煙発生施設の使用状況(県条例)

工場又は事業場における施設番号				
使用状況	1日の使用時間及び月使用日数等		時～時 時間/回回/日日/月	時～時 時間/回回/日日/月
	季節変動			
原材料 (ばい煙の発生に影響のあるものに 限る。)	種類(主原材料)			
	使用割合			
	原材料中の成分割合% (いおう分・有害物質)			
	1日の使用量			
燃料又は 電力	種類		(比重)	(比重)
	燃料中の成分割合		灰分いおう分	灰分いおう分
	発熱量			
	1日の使用量(通常)			
	混焼割合			
排出ガス量(Nm ³ /時)			最大通常	最大通常
排出ガス温度()				
ばい煙 の濃度	ばいじん(g/Nm ³)			
	いおう酸化物(容積比ppm)			
	有害物質		最大通常	最大通常
			最大通常	最大通常
			最大通常	最大通常
			最大通常	最大通常
			最大通常	最大通常
		最大通常	最大通常	
ばい煙量	いおう酸化物(Nm ³ /時)			
参考事項				

- 備考 1 原材料中の成分割合及び燃料中の成分割合の欄の記載にあたっては、重量比%又は容量比%の別を明らかにすること。
- 2 ばい煙の濃度は、乾きガス中の濃度とすること。
- 3 ばい煙の濃度は、ばい煙処理施設がある場合は、処理後の濃度とすること。
- 4 ばい煙の濃度のうち、有害物質については排出口濃度とし、その単位を明記すること。

ばい煙の処理の方法 (県条例)

ばい煙に係る処理施設の工場 又は事業場における施設番号						
処理に係るばい煙発生施設の工場 又は事業場における施設番号						
ばい煙処理施設の種類・名称及び型式						
設 置 年 月 日				年 月 日	年 月 日	
着 手 予 定 年 月 日				年 月 日	年 月 日	
使 用 開 始 予 定 年 月 日				年 月 日	年 月 日	
処 理 能 力	排 出 ガ ス 量 (Nm ³ /時)		最 大 通 常			
	排 出 ガ ス 温 度 ()		処理前 処理後			
	ば い 煙 の 濃 度	ば い じ ん (g/Nm ³)		処理前 処理後		
		いおう酸化物 (容量比ppm)		処理前 処理後		
		有 害 物 質		処理前 処理後		
				処理前 処理後		
				処理前 処理後		
				処理前 処理後		
				処理前 処理後		
				処理前 処理後		
	ば い 煙 量	いおう酸化物 (Nm ³ /時)	最 大 通 常	処理前 処理後 処理前 処理後		
	捕 集 効 率	ばいじん (%)				
		いおう酸化物 (%)				
		有 害 物 質	(%)			
			(%)			
			(%)			
			(%)			
			(%)			
使 用 状 況	1 日 の 使 用 時 間 及 び 月 使 用 日 数 等		時 時間/回 ~ 回/日 時 日/月	時 時間/回 ~ 回/日 時 日/月		
季 節 変 動						
排 出 口 の 実 高 さ H _o (m)						
煙 突 の 頂 口 径 (m) 及 び 形 状						
補正された排出口の高さH _e (m)						
排 出 速 度 (m / s)						

- 備考 1 .設置届出の場合は着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始年月日の欄にそれぞれ記入のこと。
- 2 .ばい煙の濃度は、乾きガス中の濃度とすること。
- 3 .補正された排出口の高さH_eは、施行規則別表第5に掲げる算式により算定すること。
- 4 .ばい煙発生施設の構造図とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。
- 5 .有害物質については、作原工程図を添付し、図面中に各工程毎又は時間当たりの有害物質の発生量を記載すること。